



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月14日

上場会社名 株式会社 プレステージ・インターナショナル  
 コード番号 4290 URL <http://www.prestigein.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 玉上 進一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 中山 克哉

TEL 03-5213-0826

四半期報告書提出予定日 2020年9月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,473	5.3	1,296	0.6	1,218	8.3	710	11.7
2020年3月期第1四半期	10,001	15.9	1,289	31.7	1,328	30.0	635	3.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 918百万円 (74.3%) 2020年3月期第1四半期 526百万円 (39.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	5.55	5.51
2020年3月期第1四半期	4.97	4.94

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	41,696	30,322	68.7
2020年3月期	42,891	29,901	65.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 28,638百万円 2020年3月期 28,251百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		7.00		3.50	
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		3.00		3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2020年3月期における期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	5.7	2,200	9.0	2,100	19.1	1,300	3.0	10.15
通期	43,000	1.5	5,200	4.9	5,250	2.1	3,350	4.9	26.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年8月14日)公表いたしました「2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	128,037,800 株	2020年3月期	128,036,200 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	708 株	2020年3月期	708 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	128,732,613 株	2020年3月期1Q	127,920,340 株

当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期末自己株式数並びに期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2020年8月14日(金)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2020年4月1日~2020年6月30日)における当社グループを取り巻く経済環境において、世界的には、新型コロナウイルス感染症のパンデミックが2020年前半の経済活動に予想以上のマイナス影響を及ぼしており、回復は従来より緩やかと予想されます。国内では、緊急事態宣言による外出自粛や休業の広がりにより、景気は一段と悪化しており、感染拡大が収まり経済が正常化に向かうとしても、感染再拡大を受けて、先行きに再び不透明感が強まることが予想されます。

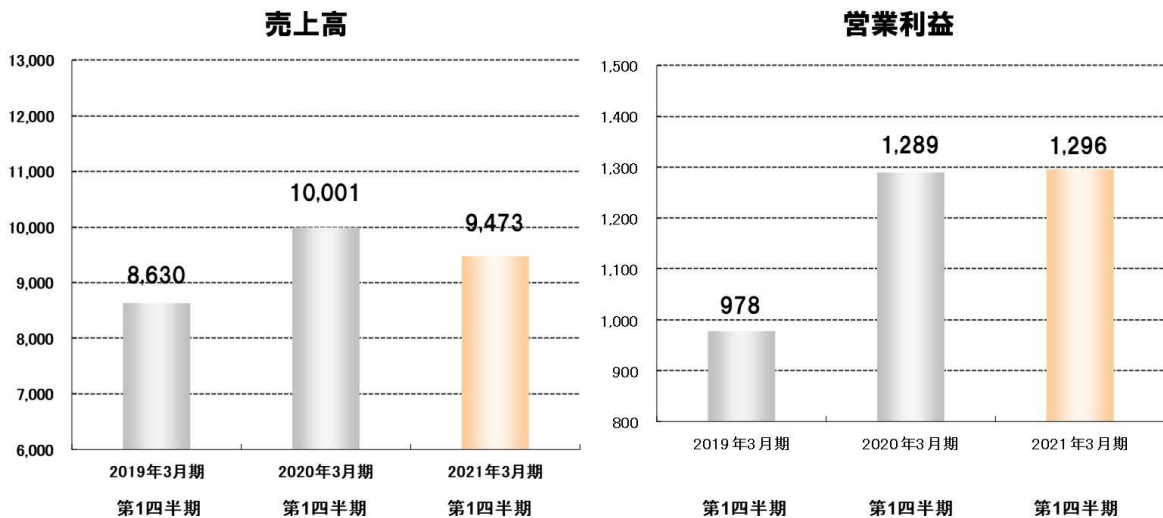
このような環境の下、当社グループでは今までの既成概念を払拭し、新しい時代で必要とされるサービスの創造が必要と考えております。当社グループの特徴である地方都市でのBPO拠点の設置により、この環境下でも安定して事業を継続しております。本社機能の拠点移管を進め、更に強固な経営基盤を構築する取り組みを推進しております。合わせて、地方都市での人材の流動化という社会的問題を解決するべく、優秀な人財の獲得を進めて参ります。事業面においては、様々な業界で大都市圏での感染リスクを低減させるべく、事業継続計画(BCP)の検討が進んでおり、当社グループが提供するサービスに対しても高い需要が継続すると考えております。2021年3月には山形県酒田市の山形BPOガーデンに500席のオペレーションを追加し、山形BPOパークに進化させる計画を進め、2022年3月には秋田県にかほ市に500席のオペレーションを有する秋田BPOにかほキャンパスを設置する等の成長投資を行って参ります。

経済環境は厳しく、不透明な状態が継続すると認識しておりますが、新しい時代における「PIでしか実現できないサービス」「社会から必要とされるサービス」を創造、発展させ、継続的、安定的な成長の実現に努めて参ります。

当第1四半期の連結売上高については、新型コロナウイルス感染症の影響により企業、個人の活動が低下したことを受け、9,473百万円(前年同期比5.3%減)となりました。

営業利益におきましては、かかる状況中であるもののコストコントロールを徹底した結果、1,296百万円(前年同期比0.6%増)となりました。経常利益に関しましては持分法による投資損失が拡大した結果、1,218百万円(前年同期比8.3%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益に関しましては、710百万円(前年同期比11.7%増)となりました。

	前第1四半期	当第1四半期		参考 前連結会計年度
売上高	10,001百万円	9,473百万円	(前年同期比5.3%減、528百万円減)	42,377百万円
営業利益	1,289百万円	1,296百万円	(前年同期比0.6%増、7百万円増)	4,959百万円
経常利益	1,328百万円	1,218百万円	(前年同期比8.3%減、109百万円減)	5,364百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	635百万円	710百万円	(前年同期比11.7%増、74百万円増)	3,193百万円
1株当たり 当期純利益	4.97円	5.55円		24.95円



当社では今期より事業区分を変更しております。

前期の比較については、同じ基準で前期の実績を置き換えた数値との比較となっております。

● オートモーティブ事業

主に損害保険会社や自動車メーカー向けロードサービスを提供しているオートモーティブ事業は、国内における活動自粛の影響を受け、減収となりました。

営業利益につきましては、コストコントロールを徹底した結果、増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	4,733百万円	4,472百万円
営業利益	638百万円	717百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	-261百万円	-5.5%
営業利益	+79百万円	+12.4%

● プロパティ事業

分譲・賃貸マンション・戸建ての占有部の一次修繕とコインパーキングのメンテナンスを提供するプロパティ事業は、主に不動産向けサービス(ホームアシスト)における既存受託業務の成長により、増収となりました。

営業利益につきましては、コストコントロールと先行投資が一巡し、増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,221百万円	1,304百万円
営業利益	103百万円	174百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+83百万円	+6.9%
営業利益	+71百万円	+69.2%

● グローバル事業

海外旅行保険のクレームエージェント、駐在員向けの医療サポート業務(ヘルスケア・プログラム)、クレジットカードの発行BPO業務を行うグローバル事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により海外渡航者の減少、クレジットカード利用額の減少等の影響を受け、減収減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,554百万円	1,196百万円
営業利益	276百万円	136百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	-357百万円	-23.0%
営業利益	-140百万円	-50.6%

● カスタマー事業

国内のカスタマーコンタクトサービスなどを展開しているカスタマーサポート事業は、既存受託業務の成長と新規案件獲得により、増収となりました。

営業利益につきましては、不採算案件の解消により、増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,103百万円	1,178百万円
営業利益	35百万円	103百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+74百万円	+6.7%
営業利益	+67百万円	+191.5%

● 総合保証事業

保証に関するサービスを提供している総合保証事業は、グループ会社である株式会社イントラストが経営する総合保証プログラムが堅調に推移し、増収となりました。

営業利益につきましては、一部業務で計上方法の変更等を行った影響を受け、減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,035百万円	1,087百万円
営業利益	267百万円	212百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+51百万円	+5.0%
営業利益	-54百万円	-20.3%

● IT事業

ITソリューション事業におきましては、開発案件の一巡により減収となりましたが、コストコントロールの効果により増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	215百万円	130百万円
営業利益	38百万円	50百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	-85百万円	-39.7%
営業利益	+12百万円	+32.9%

● ソーシャル事業

女子スポーツチーム、保育事業、通所介護・発達障害児童支援等のサービスを中心としたソーシャル事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により大会の中止、通所の自粛等が発生し減収、減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	137百万円	103百万円
営業利益	-73百万円	-93百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	-34百万円	-24.7%
営業利益	-19百万円	-27.1%

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、41,696百万円となり前連結会計年度末に比べ1,195百万円減少となりました。流動資産は、現金及び預金が1,774百万円減少、受取手形及び売掛金が668百万円減少、その他が304百万円減少いたしました。これらにより流動資産合計では前連結会計年度末より2,766百万円減少し、24,935百万円となりました。固定資産は、投資有価証券が796百万円増加、建物及び構築物(純額)が683百万円増加、有形固定資産のその他(純額)が159百万円増加し、固定資産合計では前連結会計年度末より1,571百万円増加し、16,761百万円となりました。

負債に関しましては、未払法人税等が1,008百万円減少、支払手形及び買掛金が416百万円減少となり、賞与引当金が228百万円減少いたしました。これらにより負債合計では前連結会計年度末より1,616百万円減少し、11,373百万円となりました。

また、純資産については、配当の支払いが2020年6月に発生いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益が710百万円であり、前連結会計年度末に比べ74百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響により、特に第2四半期(累計)にネガティブな影響を及ぼすことを想定し、算定をいたしました。

最近の業績動向を精査し、一部業務において新型コロナウイルス感染症の影響は受けているものの、特に国内事業においては想定よりも回復が早い状況を確認しております。加えて、コストコントロールを徹底した成果も確認できたため、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年8月14日)公表いたしました「2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,089,133	15,314,382
受取手形及び売掛金	4,516,904	3,848,440
商品及び製品	31,951	34,851
原材料及び貯蔵品	31,995	63,621
その他	6,607,479	6,302,660
貸倒引当金	△575,570	△628,752
流動資産合計	27,701,893	24,935,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,257,504	7,941,449
その他(純額)	1,641,128	1,800,912
有形固定資産合計	8,898,632	9,742,361
無形固定資産		
その他	1,160,294	1,192,319
無形固定資産合計	1,160,294	1,192,319
投資その他の資産		
投資有価証券	4,385,863	5,182,803
その他	811,650	709,132
貸倒引当金	△66,516	△65,579
投資その他の資産合計	5,130,997	5,826,356
固定資産合計	15,189,924	16,761,037
資産合計	42,891,817	41,696,240

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,327,826	911,414
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	1,421,337	412,893
賞与引当金	654,055	425,169
保証履行引当金	85,592	84,872
資産除去債務	11,378	—
その他	7,288,508	7,230,268
流動負債合計	11,138,699	9,414,619
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
退職給付に係る負債	3,613	3,738
資産除去債務	1,146,416	1,189,614
その他	201,221	265,713
固定負債合計	1,851,251	1,959,067
負債合計	12,989,950	11,373,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,958	1,495,041
資本剰余金	2,765,437	2,765,521
利益剰余金	23,489,887	23,752,689
自己株式	△248	△248
株主資本合計	27,750,035	28,013,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	212,011	338,480
為替換算調整勘定	289,203	286,570
その他の包括利益累計額合計	501,215	625,051
新株予約権	111,285	111,284
非支配株主持分	1,539,331	1,573,213
純資産合計	29,901,867	30,322,553
負債純資産合計	42,891,817	41,696,240



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,001,450	9,473,184
売上原価	7,795,249	7,296,029
売上総利益	2,206,200	2,177,155
販売費及び一般管理費	916,999	880,519
営業利益	1,289,200	1,296,635
営業外収益		
受取利息	2,158	2,816
有価証券利息	25,472	27,731
受取配当金	4,611	5,062
為替差益	54,823	—
その他	11,603	14,473
営業外収益合計	98,670	50,084
営業外費用		
支払利息	583	544
持分法による投資損失	29,573	69,448
その他	28,943	57,829
営業外費用合計	59,100	127,823
経常利益	1,328,771	1,218,896
特別利益		
固定資産売却益	503	356
特別利益合計	503	356
特別損失		
固定資産売却損	3,467	—
特別損失合計	3,467	—
税金等調整前四半期純利益	1,325,806	1,219,253
法人税、住民税及び事業税	474,392	308,224
法人税等調整額	147,260	118,675
法人税等合計	621,652	426,899
四半期純利益	704,153	792,353
非支配株主に帰属する四半期純利益	68,263	82,018
親会社株主に帰属する四半期純利益	635,890	710,335

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	704,153	792,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,577	128,639
為替換算調整勘定	△172,748	△2,633
その他の包括利益合計	△177,325	126,006
四半期包括利益	526,828	918,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	463,328	834,171
非支配株主に係る四半期包括利益	63,499	84,188

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。